

令和2年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

1. 普通会計決算

(1) 総括

歳入については、総額5,497億円で、対前年度比12.8%、625億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る国庫支出金や中小企業制度融資貸付金元利収入などが増加したことにより、全体として増加した。

歳出については、総額5,206億円で、対前年度比12.1%、561億円の増額となった。

新型コロナウイルス感染症対策に係る補助費等や中小企業制度融資の貸付金が増加したことにより、全体として増加した。

(単位：百万円)

区 分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
歳入総額 ①	549,680	487,189	62,491	12.8%
歳出総額 ②	520,566	464,501	56,065	12.1%
翌年度繰越財源 ③	15,348	13,209	2,139	16.2%
実質収支 ④=①-②-③	13,766	9,479	4,287	45.2%

